

企業を伸ばす 地域を活かす2

〈文京区編〉

⑥

経営者を支えるパートナーとして 有益な情報を提供

文京区は、連日大勢の人で賑わう東京ドームシティを中心とする商業地域、六義園や小石川後樂園などの歴史ある庭園、古き良き下町情緒が残る谷根千(やねせん)、閑静な住宅街など、多彩な顔を持つ魅力的な地域だと思います。

地場産業としては、出版・印刷業が有名ですが、東京大学が立地していることもあり、医療関連企業も多く所在しています。私が担当している投資先企業にも、医療従事者必読の書として知られる『今日の治療薬』を出版する医書専門出版社・南江堂(文京区本郷)や、医療用器具の製造販売に参入し成果を上げている工業用特殊精密切削工具メーカー・東鋼(文京区本郷)などがあります。

投資先企業の皆様からは、日々様々なお話を伺いますが、そこから情報提供の

ヒントが生まれることもあります。例えば、東鋼の寺島誠人社長は、長年の現場経験で培った豊富な切削加工ノウハウをお持ちですが、日頃のお付き合いの中で「切削加工を体系的に理解することが良いものづくりに繋がる」と教えていただいていた。

当社は、約1000社の投資先企業とお付き合いしており、切削工程を有する製造業も多くいらっしゃいます。そこで、何か良い情報提供の場になればと思い、当社が申込書の作成・会場準備・集客等を行う前提で、寺島社長が講師となり切削理論を解説するセミナー『『切削加工の基礎』習得講座』の開催を提案しました。寺島社長に快諾していただき、昨年11月に開催しましたが、投資先企業の製造現場の担当者を中心に81名の参加があ

り、大変盛況でした。セミナーによって、東鋼の技術力の高さが参加者に伝わったと思いますし、投資先企業の社員教育にも役立てていただけたのであれば本当に嬉しいです。

当社の投資先企業は、磨き上げられた技術やサービスを提供する各分野におけるトップクラスの企業ばかり。私のような若手社員にとっては、魅力的な経営者の方々と向き合うことで必ず得るものがあり、どちらかといえば仕事をしながら常に学ばせてもらっているという感覚です。まだまだ力不足ではありますが、日頃のかかわりの中で企業のことを深く理解し、それぞれの企業の課題解決や成長に資する情報提供を行うことで、少しでも恩返しをしていきたいと考えています。



東京中小企業投資育成 業務第2部
主任

戸田健太さん(25歳)

1992年9月神奈川県生まれ
2015年3月早稲田大学法学部卒業
2015年4月東京中小企業投資育成入社
業務第2部(東京都文京区担当)
に配属され、現在に至る